

訓練内容をご紹介します

災害対策本部設置訓練・災害通報訓練

震度6強を記録する大地震が発生し、田島地域は大きな被害を受けた。

また、田島地域では、各所で火災が発生し、けが人が続出したほか、ライフラインにも被害が出ており、今後とも被害拡大の恐れがある。

このため、町は防災関係機関と連携して総合的な災害応急対策を講ずるために、災害対策本部を設置する。

災害対策本部は、被害状況を県に報告するとともに、電気、電話の復旧を関係機関に要請。被災者の救助並びに救護を、消防署に要請する。



非常招集訓練

地震により各地区で火災が発生したため、町消防団が消火活動を実施する。



避難広報訓練・避難誘導訓練

地震により建物の倒壊や火災が発生したため、近隣の住宅地も被害の恐れがあるため、町消防団は周辺住民に避難のための広報を開始する。

消防団・町消防団女性班は、周辺地区住民を御蔵入交流館へ誘導する。



南会津町防災訓練

9月14日、町の地域防災計画に定める防災訓練が、御蔵入交流館周辺で本番さながらの緊張感の中で開催されました。

今回の訓練は、南会津町、南会津町消防団・南会津地方広域市町村圏組合消防本部・東北電力ネットワーク(株)田島電力センター・東日本電信電話(株)福島支店・南会津警察署・南会津町社会福祉協議会・本町区・折橋区・宮本区・南会津地区交通安全協会田島支部・陸上自衛隊郡山駐屯地東北方面特科連隊第3大隊などの団体が参加しました。

【訓練想定】

令和7年9月14日午前8時頃、田島地域において、震度6強を記録する大地震が発生し、建物の倒壊や土砂災害が発生した。

このため、直ちに災害対策本部を設置し、消防団を招集した。

田島地域においては、各所から火災が発生し、けが人が続出したほか、有線電話、配電線等の施設にも被害が出た模様である。

災害対策本部は、避難所を開設するとともに、電気、電話の復旧を関係機関に要請、被災者の救助及び救護を消防団、広域消防本部に要請した。

電力施設応急復旧訓練・電信電話応急復旧訓練

各所で電柱・電話柱が倒壊し、停電・不通となったため、直ちに応急作業を実施する。



地区住民消火訓練

地区住民による、消火器を使用した初期消火訓練を実施する。



避難所開設訓練・保健活動訓練

地震による罹災住民のため避難所を開設し、町保健師による健康相談を実施する。



災害ボランティアセンター運営訓練

地震の発生に伴い、被災住宅等が多数報告されたことから、町内外のボランティアを受け入れるためのボランティアセンターを開設し、被災者からのニーズの確認、ボランティアとのマッチングを行う。



炊出し訓練

応急復旧作業が長時間に及んだため、陸上自衛隊の応援を受け、南会津町田島赤十字奉仕団は炊出し給食を行う。



被害状況情報収集訓練

地震により発生した土砂災害の被害状況について、ドローンを活用した情報収集を実施する。



車両移動訓練・倒壊建物検索救出訓練

地震により取り残された車両が救出活動の支障となることから車両の移動を行う。また、倒壊した建物内の負傷者を探し救出。救急車により負傷者を病院へ搬送する。



南会津町田島赤十字奉仕団と陸上自衛隊郡山駐屯地東北方面特科連隊第3大隊の皆さん

